



去る7月28日、第25回JBA Foundation チャリティーゴルフトーナメントを開催。今年は137名のプレーヤーが参加した(詳細はp.2-5)。

- 2-5 「第25回JBA Foundation
チャリティーゴルフトーナメント」開催
- 6-7 「2018年度USEJプログラム報告会」開催
- 8-9 アメリカで活躍するJBA会員企業インタビュー
●Round One Entertainment Inc.
- 10 各部会からのお知らせ
- 11 新入会企業紹介
- 12 9月・10月のJBAイベントカレンダー

<http://www.jba.org>

1411 W. 190th St. Suite 220, Gardena, CA 90248
Phone : 310-515-9522 Fax : 310-515-9722

教育文化部会

「第25回JBA Foundation チャリティーゴルフトーナメント」開催

去る7月28日、Tustin Ranch Golf Clubで「第25回JBA Foundation チャリティーゴルフトーナメント」が開催され、137名の参加者が熱戦を繰り広げた。同大会における収益金は全て、JBAの教育文化活動の運営資金として利用される。

最高のゴルフ日和 闘志みなぎるトーナメント開始

珍しく少し湿気があったものの、早朝から快晴に恵まれたTustin Ranch Golf Club。午前9時には実行委員会およびボランティアの面々が会場に集合し、朝礼が始まった。そして、各担当業務の確認を終え、受付の設置や土産の袋詰め、会場の設営など、それぞれが自分の業務をこなしていった。受付開始の午前10時前には参加者が集まり始めたが、スタッフの迅速な準備のおかげで問題なく受付が始まった。受付を済ませた参加者らは早速練習を開始。スイングやパットのチェックを入念に行っ



時間前から集まり、受付を済ませるプレーヤーたち。



トーナメント前の練習でスイングをチェック。



注意事項を説明する録田教育文化部会長。



パッティングコンテストの様子。



めいめいがパットの練習に励んでいます。

ていた。

今年も同ゴルフトーナメントの名物、“ユニーク”券の販売が好調だった。「打ち直し券」「ワンクラブリプレース券」「手投げ券」はそれぞれ2枚で30ドル、「オール6インチ券」は1枚30ドルで販売。そして、これらをまとめたパッケージ券は60ドルで購入できるとあって、今年も人気を博していた。また、特設グリーンでパットを2球打ち、入ったら賞金がもらえという余興の「パッティング・コンテスト券」にも人気が集まっていた。

午前11時30分。場内アナウンスが流れ参加者が集合。昨年に引き続き、実行委員長である録田教育文化部会長がルールや

スコアなど、各種注意事項を説明した。その後は、参加者全員で記念撮影。カメラマンの指示の下、参加者全員が満面の笑顔でフレームに収まった。そして指定のカートに乗り込み、出発の合図が出るまでランチをとるなどしばらく和やかに過ごした。そして一斉に出発し、所定のホールに到着。午後12時、ショットガンスタートとなった。さすがにこの時間になると日差しがかなり強くなっていったが、時折緩やかな風が吹くなど最高の天気の下で大会が始まった。25回目という節目を迎えた今大会。今年から「ホールインワン賞」が廃止されたものの、それ以外は昨年同様で個人戦が行われた。



参加者全員で記念撮影!



意気揚々といざ出発!



個人優勝を目指して真剣勝負。高スコアを狙います。



今年初参加となったNisei Queen & Courtの皆さん。



アワードディナー開催の挨拶をする大川JBA会長。



乾杯の音頭をとった松尾首席領事。



「乾杯!」の元気な声が会場に響き渡った。

今年のアワードディナーでは MLBのエンジェルスから商品提供

トーナメントが順調に進む中、スタッフらは引き続き会場設営やアワードディナーの進行確認に余念がない。午後3時には、昨年に引き続き司会を務めるプロアナウンサーの中村順子さんが到着。綿密にスタッフらとリハーサルを行った。

そうこうしているうちにあつという間に午後5時を迎えた。18ホールを終えたプレイヤーらが続々とレセプション会場に戻り始め、バーカウンターで冷たいビールを購入するなど火照った体を冷まし始めていた。この時間を利用して、受付時に販売して

いたラッフルチケットを再び販売。昨年まではゴルフ担当委員が各テーブルを回って販売していたが、今年はNisei Queen & Courtが特別参加。華やかな衣装を身にまとった4人がチケット販売に協力し、会場を盛り上げた。

午後5時30分。中村さんのコールでアワードディナーが開始すると、まずは大川JBA会長が挨拶を行った。その冒頭においては、最近日本を襲った地震や豪雨などの被災者らに見舞いの言葉を述べるとともに、少しでも早い復興を祈念した。そして、25周年という節目を迎えた今年の大会では、スポンサー企業や参加者らから最高の

サポートを得られたことを紹介し、謝辞を述べた。また、Nisei Queen & Courtから積極的にラッフルチケットを購入し、売り上げに協力してほしい旨を参加者に呼びかけた。

次に、在ロサンゼルス日本国総領事館から出席の松尾浩樹首席領事が挨拶。大川会長およびJBA会員から招待を受けたことに謝辞を述べた。また、現在、南カリフォルニアには790の日系企業の拠点があり、それら企業の雇用者数は11万7714人に及ぶと報告。これらの実績は、同エリアにおいては3年連続トップであるとし、日系企業が当地の地域経済を支えていると紹介



個人戦優勝の吉野さん(右)。



ラッフルチケットの売り上げに貢献したNisei Queen & Court。



個人戦3位の横井さん(右)。



エンジェルスから参加したドリュエさん。



ラッフルの賞品に、エンジェルスから大谷グッズも!

した。そして、日系企業のさらなる存在感を期待するとともに、総領事館も引き続き積極的に協力していきたいと語った。そして、その場にいる全員のさらなる幸せを願い、大きな声で乾杯の音頭を取った。

その後は参加者それぞれ、屋外に設置されたバフェテーブルに並び、焼き立てのステーキやチキン、ソーセージをはじめとするさまざまな料理をプレートに盛り付け、歓談を楽しんだ。

食事の途中にもラッフルチケットが販売されたほか、今年USEJプログラムで訪日したアメリカ人教育者らの報告ビデオの観覧も行われた。日本で行われた研修やホームステイの様子を紹介するとともに、同ゴルフトーナメントの収益金がいかに有益に使われているかを参加者らに紹介する機会

となった。

盛り上がりを見せるアワードディナー中盤、成績発表が行われた。ブービー賞やニアピン賞、ドラコン賞、ベストグロス賞などに続いて、個人戦の上位3人の成績を発表。3位は横井勇さん (Meiko America / ハンディキャップ20.4、ネット70.6)、2位はプロゴルファーの吉永さん。プロという立場上、受賞を辞退するとともに、その場で賞品をラッフルの景品に寄贈した。そして見事優勝したのは、KPMGの吉野眞一さん。ハンディキャップ14.4、ネット68.6という成績が発表されると、会場からは惜しみない拍手が送られた。

そして恒例のラッフル抽選会に突入。今年は、大谷翔平選手の活躍で話題沸騰中のエンジェルスから商品が寄せられ、同球

団のドリュエさんがプレゼンターとして商品を手渡した。また、今年もユナイテッド航空、デルタ航空、日本航空、全日空の4社が日本＝ロサンゼルス間の往復航空券を提供。当選番号が読み上げられるたびに、会場から大歓声と落胆の音が響くなど、大いに盛り上がりを見せた。

最後は、録田教育文化部会長が閉会の挨拶に立ち、Nisei Queen & Courtの皆さんのおかげでラッフルが過去最高の売り上げを記録したことを報告。来年もぜひ参加してほしいと希望を述べた。気になる今回のトーナメントにおける収益金については、11万5246ドルあったと発表。その成功を喜ぶ大きな拍手と共に、2018年のチャリティーゴルフトーナメントは大成功に幕を閉じた。



ユナイテッド航空のチケットが当たった高田さん (右 / Deloitte Touche Tohmatsu)。



日本航空のチケットが当たった藤本さん (左 / Tokio Marine America)。



デルタ航空のチケットが当たった坂上さん (右 / Nippon Life Insurance Company) とプレゼンターでデルタ航空 Sales Account Executive of the Jeonさん。



全日空のチケットが当たった上田さん (右 / Mitsui Sumitomo Marine) と、プレゼンターで全日空ロサンゼルス支店長の日高さん



教育文化部会員とボランティアらを労いながら、最後に挨拶をする録田教育文化部会長。お疲れさまでした!

第25回JBA Foundation チャリティーゴルフトーナメント成績発表

順位	氏名	会社名	■ドラコン賞	
優勝	Shinichi Yoshino	KPMG LLP	男子	Ryuji Awaya Tokio Marine America
2	Hide Yoshinaga	(プロのため辞退)	女子	Nao Noguchi Pentel of America, Ltd.
3	Isamu Yokoi	Meiko America, Inc.	■■ニアピン賞	
4	Goichi Iida	Uchida of America Corporation	Kojiro Murase Alpine Electronics of America, Inc.	
5	Takashi Hojo	JETRO, Los Angeles	Hiroyuki Sueyoshi Nissin International Transport U.S.A., Inc.	
10	Kazunori Ueda	Mitsui Sumitomo Marine Management (U.S.A.), Inc.	Shinichi Yoshino KPMG LLP	
20	Satoshi Tanigaki	Yamaha Motor Corporation, U.S.A.	Yuji Okafuji Mitsubishi Corporation (Americas)	
30	Hitomi Don Bekku	Pentel of America, Ltd.	■■ベストグロス賞	
50	Ikuo Ogo	Mitsubishi Electric US, Inc.	男子	Shigeki Sakoda Mitsubishi Corporation (Americas)
70	Makoto Yaji	Pioneer North America, Inc.	女子	Chieko Kinsho Toyo Tire Holdings of Americas Inc.
100	Kenichi Tsubouchi	Jupiter Corporation U.S.A.		
Booby	Atsuki Yano	Mitsubishi Corporation (Americas)		

第25回 JBA Foundation チャリティーゴルフトーナメント協カスポンサー

■ PLATINUM SPONSOR

Deloitte Touche Tohmatsu
Mazda North American Operations
Mitsubishi Corporation (Americas)
MUFG Union Bank, N.A.
Pillsbury Winthrop Shaw Pittman LLP
SoftBank Telecom America Corp.

■ GOLD SPONSOR

Angels Baseball
Ernst & Young LLP
KPMG LLP
Mitsui & Co. (U.S.A.), Inc.
Pioneer North America, Inc.
Sumitomo Corporation of Americas
Tokio Marine America

■ SILVER SPONSOR

Alpine Electronics of America, Inc.
Aratani Foundation
JBS USA Inc.
Mitsubishi Electric US, Inc.
Mizuho Bank, Ltd.
Nagatanien USA, Inc.
Sanyo Foods Corporation of America
Uchida of America Corporation

■ BRONZE SPONSOR

American Honda Motor Co., Inc.
DAICEL AMERICA HOLDINGS, INC.
DENSO Products and Services Americas, Inc.
EOS Accountants LLP
Hotta Liesenberg Saito LLP
Isuzu North America Corporation
Jupiter Corporation U.S.A.
Kintetsu International Express (U.S.A.), Inc.
Mimaki USA, Inc.
PHR MANAGEMENT INC
PricewaterhouseCoopers LLP
USJP Business Advisors LLC

■ PLAYER SPONSORS

All Nippon Airways Co., Ltd.
Alston & Bird LLP
ANA Sales Americas

ANA Trading Corp., U.S.A.
Asahi Beer U.S.A., Inc.
California Steel Industries, Inc.
Cosmo ITS, Inc.
Deloitte Touche Tohmatsu
Delta Air Lines Inc.
DENSO Products and Services Americas, Inc.
Eco Drive Auto Sales & Leasing Inc.
Freeman, Freeman & Smiley, LLP
Fujita Research
Hitachi Solutions America, Ltd.
Hochiki America Corp.
Hotta Liesenberg Saito LLP
IMV America, Inc.
Isuzu North America Corporation
JCB International Credit Card Co., Ltd.
JETRO, Los Angeles
Kaga (U.S.A.), Inc.
Key International, Inc.
Kowa American Corp.
Manufacturers Bank
Masuda, Funai, Eifert & Mitchell, Ltd.
Meiko America, Inc.
Mikami, Tony
Mitsui Sumitomo Marine Management (U.S.A.), Inc.
Nippon Express NEC Logistics America, Inc.
Nippon Express U.S.A., Inc.
Nippon Life Insurance Company of America
Nissin International Transport U.S.A., Inc.
Osumi, Toshi
Pacific Guardian Life Insurance Company, Ltd.
Pentel of America, Ltd.
Seeknet USA
Seven Corners Insurance Solutions Inc.
Sompco America Insurance Services LLC
Sumitomo Mitsui Banking Corporation
Suzuki Motor of America, Inc.
Tokyu Land US Corporation
TOP Los Angeles
Toyo Tire Holdings of Americas Inc.
Two Miles
Yakult U.S.A. Inc.
Yamaha Motor Corporation, U.S.A.

■ CASH DONORS

B-Global Agency Inc.
Fujitsu Frontech North America Inc.
JFC International Inc.
Meiko America, Inc.
Mitsui & Co. (U.S.A.), Inc.
Nippon Express U.S.A., Inc.
NRI SecureTechnologies, Ltd.
Pentel of America, Ltd.
SUBARU Research and Development, Inc.
TOP Los Angeles

■ DINNER PARTICIPANTS

Cosmo ITS, Inc.
Imai, Kaori
Takenaka Partners LLC
U.S. Trust

■ PRIZE DONORS

All Nippon Airways Co., Ltd.
ANA Sales Americas
ANA Trading Corp., U.S.A.
Angels Baseball
Asahi Beer U.S.A., Inc.
B-Global Agency Inc.
CLEVELAND GOLF / SRIXON USA
Delta Air Lines Inc.
Epson America, Inc.
Ezaki Glico USA Corporation
Fukushima, Yoshinobu
Hamamori Restaurant & Sushi Bar
Hotel Angeleno
House Foods America
Japan Airlines Co., Ltd.
JCB International Credit Card Co., Ltd.
JETRO Los Angeles
JFC International Inc.
Kaifu, Yuko
Kintetsu Enterprises Company of America
Kirin Brewery Company, Limited
Kowa American Corp.
Lighthouse
Mission for International Testing Achievement, LLC (MITA)
Mitsubishi Electric US, Inc.
Mitsui Sumitomo Marine Management (U.S.A.), Inc.

Mizuho Bank, Ltd.
MUFG Union Bank, N. A.
Nagatanien USA, Inc.
NHK Intex Corporation
Nippon Life Insurance Company of America
Nissin Foods (U.S.A.) Co., Inc.
Nissin International Transport U.S.A., Inc.
Otafuku Foods, Inc.
Pacific Guardian Life Insurance Company, Ltd.
Pentel of America, Ltd.
Phiten USA
PHR MANAGEMENT INC
Pioneer North America, Inc.
Relo Redac, Inc.
RIVIERA COUNTRY CLUB
S&B International Corporation
Sapporo U.S.A., Inc.
SoftBank Telecom America Corp.
Sumitomo Mitsui Banking Corporation
Suzuki Motor of America, Inc.
Taisho Pharmaceutical California, Inc.
Tustin Ranch Golf Club
Two Miles
Uchida of America Corp.
United Airlines
Yakult U.S.A. Inc.
Yamaha Motor Corporation, U.S.A.
Yokohama Tire Corporation
YONEX U.S.A.
Yuki Uchida Clinic
Zojirushi America Corporation

■ SPECIAL THANKS TO...

Metro Signs, Inc.
2017 Nisei Week Queen and Court

■ MEDIA

Fujisankei Communications International, Inc.
Lighthouse
Nikkan San
Rafu Shimpo
U.S. FrontLine
Weekly LALALA



IACE TRAVEL

法人のお客様へ

ロサンゼルス支店 310-323-5551
ウェストLA支店 310-445-1401
オレンジカウンティ支店 714-557-7772
サンディエゴ支店 866-924-4223
クルーズ課 877-224-4223

日系旅行会社唯一の
安心24時間365日
日本語サポートサービス!

北米予約
センター

1-877-489-4223
トールフリー ヨヤク IACE



オンラインではできない
キャンセル待ちのリクエストも可能!



CST#206672640

www.IACE-USA.com

「2018年度USEJ プログラム報告会」開催

去る7月18日、トーランスのRedac Gateway Hotelにて、「2018年度U.S. Educators to Japan (USEJ) プログラム」の報告会が開催された。当日は同プログラムで訪日したアメリカ人教育関係者ら8人が集合。JBA関係者らを前に、日本での文化交流やホームステイの経験などを報告した。



司会を務めた古谷副会長。

開会の挨拶をする録田教育文化部会長。



今年訪日したUSEJ参加者とJBA関係者。



報告会後は、日本食のランチを食べながら交流会を行った。

USEJプログラムは日系企業の駐在員子弟を受け入れるアメリカ現地校への謝意と、対日理解の促進を目的とするプログラム。1975年の開始以来、40年以上の歴史を持つ。JBAでは毎年、ロサンゼルス、サウスベイ、オレンジ・カウンティの学校を中心にアメリカ人教育関係者らを選抜。今年は8人が選ばれ、6月24日から7月5日まで、東京、広島、京都、奈良を訪れ日本の教育や文化を学んだ。

報告会では、はじめに録田教育文化部会長が挨拶。「今日は、南カリフォルニアで暮らす保護者に知ってほしいこと、英語でより上手にコミュニケーションを取るにはどうしたらよいか、そして皆さんが日本で体験したことへのフィードバックの3点について、お話を聞けるのを楽しみにしています」と話した。

学校訪問やホームステイなど 各自が印象的な体験を発表

次に、8人の各参加者が順番に発表を行った。1人目の発表はCarol Alvaradoさん(Hickory Elementary School, Torrance)。「日本、そして日本人は調和が取れ、整理されていました」と、印象を語った。「訪問した学校で行われた式典では、生徒たちが自分たちの役割をよく理解して行動しているのが分かりました。また、屋上や校庭の植物も美しく整備されていることに感動しました」と話した。相手を尊重すること、はっきりと話すこと、目を見て話すこと…。教室だけでなく、他者と関わるにあたって大切なルールを日常的に指導されていることに感銘を受けた様子だ。

「確かに国によって文化は違います。でも、日本の子どもとアメリカの子どもで似ている

ところが多いことも分かりました」と述べた。そして最後に、日本人家庭に対しては「子どもと一緒に英語の練習をしてほしい、毎日少しずつ本を読むなど、教室以外で英語に触れる機会を増やしてほしい」とメッセージを送った。

次に、発表したのはVirginia Changさん(Holly Avenue Elementary School, Arcadia)。まず、JBAに謝辞を述べ、「今回の訪問は最高の冒険であり、1人の人間として、教育者として、人生を変える体験でした」と語った。特に印象深かったのはホームステイだと話す。「4歳の子が、1人でお好み焼きを作ってくれました。キッチンを汚すこともなく自分で卵を割り、きれいに作り上げました。既にそういった習慣が身に付いていることに驚きました」と感銘を受けた様子だった。また、アメリカでは外国語の授業が高校から始まるのに対し、日本では小学校段階から行われていることに驚いたという。「子どもたちは英語を教えることに積極的に話しかけてきて、その意欲も素晴らしいと感じました」と学校での印象を述べた。

3人目に登場したのはHelen Fordさん(Alderwood Elementary School, Irvine)。日本の学校で見聞きしたルールを、自分の学校でも応用したいと語った。「私の勤める小学校では、『Own your actions』『Work to succeed』『Lead with kindness』『Show respect』という目標を掲げています。日本の学校でも同じように目標を掲げていて、私たちの学校にも取り入れたいものがありました」と話した。また、日本で『うちの子はシャイだから』という言葉を聞きましたが、私はその言葉を言わないよう意識しています。『Just



Carol Alvaradoさん



Helen Fordさん



Barbara Marksさん



Paige Morrisさん



Virginia Changさん



Michelle Hulleyさん



Greg Millerさん



Gina Stutzelさん

try] をモットーに、ポジティブな言葉を子どもにかけていくことを、保護者に伝えます」と話した。最後に、「私たちは常に保護者とつながり、保護者にとって一番の情報源でいなければなりません」と、教育者として心掛けるべき点を語った。

4人目に登壇したMichelle Hulleyさん(Cypress Village Elementary School, Irvine)は、東大寺を訪れたことに触れ、「世界でもっとも古い木造建築物が、今でも人々に公開され、信仰の対象になっていること、こういった歴史が今日の生活にも溶け込んでいることは素晴らしく、アメリカも見なうべき点だと感じました」と述べた。また「ホームステイ先の家族は、私と自分の子どものように接してくれました。時に英語でのコミュニケーションは難しいときもありましたが、そんなときは『Google Translate』が新しいベストフレンドになってくれました」とユーモアを絡めて話した。学校については、小学校段階からクラブ活動が行われていることに驚いたとのことだ。

校長などそれぞれの立場、それぞれの目線で発表が続く

5人目のBarbara Marksさん(Anza Elementary School, Torrance)は、校長の立場から、「私たち管理職は、常にオープンマインドでいなければなりません。コミュニケーションこそ保護者にとっての全てであり、私たちは彼らにとってアクセスしやすい存在であることが何より重要です」と語った。Barbaraさんの勤めるトーランスの学校では、日本語を話すチューターもいることに触れ、「英語を上手に話せないことを恐れず、質問してほしい。日本語で書いたものをこちらで訳すこともできるので、要望があればとにかく私のところに来てほしい」と熱い思いを語った。最後に日本での体験について、「皆調和が取れていて礼儀正しかった。学校に聖徳太子の『17条の憲法』を掲示したいと思います」と話した。

次に登壇したGreg Millerさん(John Muir Middle School, Burbank)。学校での印象について、「日本の学校、生徒は創造性に欠けているという批判を聞いていましたが、それは全く違っていたと感じました。子どもたちは創造的で、協力的、そしてフレンドリーでした」と話した。ホームステイは特に思い出深いものだったとのこと、「3人の子どもたちはとてもかわいかった。そして両親は2人とも教師だったので、親として、教師としてたくさん話をしまし

た。食卓で3時間ぐらい話していましたね」と語った。また、広島で原爆の資料を見たことは大きな衝撃だった様子で、「今までは『原爆の使用は必要なことだった』と教わってきましたが、その認識は完全に変わりました」と語った。

7番目に発表したのはPaige Morrisさん(Rancho San Joaquin Middle School, Irvine)。街が整然とした様子だったことが印象に残っているということで、「街中にゴミ箱がなく家に持ち帰ること、そして細かく分別することに驚きました」と話した。「学校では、生徒たちが自分たちでグループワークに取り組んでいること、そして先生がそれをとりまとめている様子に感動しました。日本の子たちはシャイで、あまり教室で話さないと聞いていましたが、そんなことはない、ということもはっきり分かりました。アメリカとは全く違う、昼食の風景も興味深かったです」と、学校での体験を述べた。

最後に登場したのは、今回のグループのリーダーを務めたGina Stutzelさん(Soleado Elementary School, Palos Verdes)。主に校長としての目線から発表した。「日本人は学校に助けを求めるのが苦手だ、と感じていました。実際に日本に行ってみて、その理由がよく分かりました。日本では物事がとてもスムーズにシステムティックに回っていて、校長先生のところに向くことはしにくいのでしょうか。今までも分かっていたつもりでしたが、今ははっきりと理解しました」と、日本の学校について学んだことを語った。就任2年目の日本の学校の校長と話をしたことも印象に残っているとのこと。「私たちは2時間にわたって、保護者のことについて話しました。彼は、私と全く同じことを考え悩んでいるのだと分かり、とても興味深く楽しい時間でした」と話した。

8人のメンバーの発表後には、大川JBA会長が挨拶。「今日は各人の体験を共有いただきありがとうございました。どれも興味深く、得るものの多い発表でした。皆さんにはぜひ日本の良さを、南カリフォルニアを



京都の自由行動では、思い思いに名所を巡った。



閉会の挨拶をする大川JBA会長。

はじめ、カリフォルニア全体、さらにはアメリカ全体に伝えていく広告塔になってもらえたら、とてもうれしく思います」と話した。

その後、複数のテーブルに分かれ、ランチを食べながらの交流会となった。参加者は、発表では語りきれなかった日本での体験を話したり、JBAメンバーの質問に答えたりと、実り多い時間を過ごした。



東京・上野では着物の着付けを体験。



奈良の斑鳩小学校で記念撮影!



原爆ドームは多くの参加者の印象に残ったようだ。

アメリカで活躍する JBA会員企業 インタビュー

File
3

ここアメリカで活躍するJBA会員企業の、アメリカ進出の歴史や事業内容、今後の展開などに迫るコーナー。

同社のこれまでの歩み

- 2009 ● 4月: Round One Entertainment Inc. をLAに設立
- 2010 ● 8月: CA州City of Industryに1号店、Puente Hills Mall店を開業
- 2012 ● 9月: CA州Moreno Valleyに2号店 Moreno Valley Mall店を開業
- 2013 ● 8月: CA州Lakewoodに3号店 Lakewood Center Mall店を開業
- 2014 ● 10月: 初のCA州外店舗としてIL州に4号店 Stratford Square Mall店を開業
- 2016 ● 10月: TX州に10号店 Grapevine Mall店を開業
- 2018 ● 1月: NC州に20号店 Four Seasons Town Centre店を開業
3月: CA州Breaに本社機能を移転
8月: UT州Sandyに24号店 Shops at South Town店を開業

Round One Entertainment Inc.

2010年にLAで北米1号店をオープンして以来、18年8月時点で全米に24店舗と急成長を続けるボウリング・アミューズメント企業、Round One Entertainment。同社の快進撃の秘密をCEOの坂本氏に伺った。

—日本におけるボウリング、アミューズメント施設の分野で確固たる地位を築いていた貴社が、アメリカに進出した動機は何だったのでしょうか？

日本は少子化問題に加えて競争も多く、市場が飽和状態にあると感じていました。その中でさらなる発展をしていくために、海外進出は至上命題でした。もう一つ、我々はアミューズメント施設を多店舗経営するという事業一本でやっていますが、東日本大震災が起こった際、東日本にある約30店舗が営業停止に追い込まれたんです。幸い、多くの店舗が比較的早く営業再開にこぎつけられましたが、もし3カ月、半年とあの営業停止が続いていたら、会社が倒産する可能性すらありました。そういう意味で、大事な社員とその家族を守るためにも、日本だけでの展開という一本足打法的な経営は危険だと考えたのです。

—アメリカ以外の国も選択肢としてはあったと思いますが。

「なぜアジアに行かないのか？」というのはよく聞かれます。ただ、我々のビジネスは衣食住以外の「娯楽」に当たるもので、不景気がくれば真っ先にカットされてしまう存在。ですから、経済的にも文化

的にも日本と同等に成熟している国でないと長続きは難しいと考えました。そうになると、対象は北米かヨーロッパの数カ国に絞られます。さらにそこから、ボウリングやアーケードゲームのプレー料金を含め物価水準が日本と同等で、少子化とは縁がなく今後も人口が増え、さらに物価が上がり、賃金が上がり、経済がきちんと回っている国となるとアメリカしかない、という結論に至ったのです。

—アメリカに進出して9年、順調に店舗を増やしてこられた秘訣は？

市場がまだ飽和状態になかった、そして今のところまだ飽和していないというのが大きいのではないのでしょうか。そしてそういった環境の中で、ラウンドワンを受け入れてもらえる可能性の高い場所を慎重に選んで出店してきたのが良かったのだと思っています。

—出店場所の選定基準は？

テナント数が100、敷地面積が70万スクエアフィートはある、いわゆる大型モール内というのが大前提です。それが全米に約900あります。そこからさらに細かい条件で絞っていくと、だいたい

リタイアメントプランの管理 お手伝い致します



- プランスポンサーの受託者としての法的責任
- 投資パフォーマンスや投資銘柄の管理
- 金融教育の支援

LPL Financial
Miho Hatori 羽鳥美保, Financial Advisor
CA Insurance #0F51975

www.assetplanandprotect.com

Tel: (949) 877-3505 teamhatori@lpl.com

Securities and advisory services offered through LPL Financial, a registered investment advisor. Member FINRA/SIPC.



アーケードゲームのラインナップは圧巻。シューティングゲームやダンスゲーム、太鼓ゲーム、UFO キャッチャー、プリクラなど、さまざまなゲームが楽しめる。



ビリヤードや卓球、カラオケなども完備。



ガタレスレーンや子ども用のボール発射台を用意するなど、家族連れにも優しいボウリング施設。



ビールやワイン、日本酒等を揃えるバーに加え、フードコーナーも充実。



基本的に出店するのは大型モール内のみ。週末は特に、若者や家族連れで賑わう。



お話をうかがったのは

坂本民也 さん

1996年、株式会社ラウンドワン入社。支配人、エリアマネージャー、本社運営企画部長等を歴任後、2007年6月、取締役就任。2014年7月より常務取締役運営企画本部長（現任）に就任。14年9月よりRound One Entertainment Inc. CEOを兼務。

200 くらいのもうが該当するので、その中から特に、我々がターゲットとする若年層やファミリーで賑わうモールを出店場所として選んでいます。

一競合他社と比べた際、貴社の優位点はどのあたりにあるとお考えでしょうか？

競合として見ている2社を含めてアメリカにボウリング場はたくさんあるのですが、弊社のようにボウリングよりもアーケードゲームを核としたアミューズメント施設はアメリカにはない、というところでしょうか。しかも、これまでアメリカではなかなかプレイできなかったクオリティーの高い日本のゲーム機を数多く揃えている。その上で、ボウリングやビリヤード、ダーツ、卓球、カラオケ等ができて、さらにフードやアルコールを含めたドリンクも充実している、という点がアメリカで受け入れられている理由だと考えています。

一アメリカのユーザーに合わせてローカライズしている部分はありますか？

日本と決定的に違うのは、バーがあることですね。あと、日本のフードコーナーは大した利益貢献になっていないですが、アメリカではバー、フードコーナーの売上が非常に大きいです。どちらかという真剣にボウリングをプレイする日本人に比べ、アメリカ人はお酒やフードを楽しみつつ、そのオマケでボウリングをする、みたいなところがありますね。金曜、土曜の夜となると熱気が本当にすごいですよ。

一アメリカ市場で難しいと感じる点はありますか？

州や自治体によって法律が変わるので、アルコールライセンスなど許認可周りに関しては、新たな州に行くたびに一から調べないといけません。あと、やはり1号店の出店準備は大変でした。当時は大きなモールで出店したくても、ア

メリカでの実績がないので信用されず、話も聞いてもらえなかった。そこで、モールのオーナーを日本に招待して我々の店舗や事業規模を見てもらうなど、努力が必要でした。その点では今はだいぶ楽になりましたね。アメリカで上場しているわけではないので、出店のたびにきちんと審査を受ける必要がありますが。ただ、近年、Amazon.com など EC サイトの台頭もあり、全米各地のモールからデパートがどんどん消えています。そんな中、モールは小売業よりもエンタメなど「経験」をユーザーに提供するような店を入れたいと思っている。これは弊社にとって追い風ですね。

一今後の展望をお聞かせください。

今期も含めて年間10店舗以上のペースで出店を続け、いずれは全米No.1のアミューズメント施設運営会社になることを目標に、突き進んでいきたいです。



オフィスの移転・改装は「オフィス設計」

- 設計・レイアウトデザイン
- 各種内装工事
- オフィス家具
- 電話・LAN・セキュリティー
- 引越・移転作業
- プロジェクトマネジメント
- コストマネジメント



Office Sekkei America, Inc.

(310) 715-1001 la@officesekkei.com
www.officesekkei.com/us

各部会からのお知らせ

「トールンス BreweryめぐりII」を開催しての感想

文：ASA Digital・福里陸朗さん

7月21日(土)、トールンスにあるマイクロブリュワリー3軒を巡る「トールンス BreweryめぐりII」を開催しました。本イベントは6月に行った1回目につき、2回目の開催となりましたが、20名の皆様にご参加いただきました。

1軒目は常時15種類以上のビールを揃えるSmog City Brewing。参加者はそれぞれビールを2種類選び、ポカポカ暖かいテラス席でご歓談いただきました。2軒目のMonkish Brewingでもビールを2種類、3軒目のCosmic Breweryでは自らサーバーから注ぐスタイルでビールをいただきました。

2軒目、3軒目は徒歩10分ほどの距離でしたが、共に奥まった場所にあるため、「こんな所にブルワリーがあったのか」と、



Cosmic Breweryにて、参加者全員で記念撮影!



パティオ席でビール、最高です!

長年南カリフォルニアにご在住の方も驚かされていました。

個性的なネーミング、原材料のビールが多く、今回試せなかったものも次回チャレンジしてみたいと思いました。

あさひ学園だより

外部講師による高等部特別授業

文：あさひ学園事務局

本校では、毎年さまざまな分野でご活躍されているスペシャリストをお招きし、高等部の生徒を対象に特別授業を行っていただいています。7月は、オレンジ校とトールンス校高等部にて、日本映像翻訳アカデミーロサンゼルス校のジェネラルマネージャー相原拓氏をお招きし、「バイリンガルが第一線で活躍する映像翻訳の世界」というテーマでご講演いただきました。その内容は、「映像翻訳のプロに求められるさまざまな力とは、映像翻訳におけるポイントとは、英訳できない言葉や文化的要素はどのように対応するか」などに加え、英語字幕のルールも教えていただき、大変興味深いものでし

た。実際にアニメの映像を使い、どのような翻訳をしたら良いか考えさせるなど、有意義な授業に生徒も楽しんで参加していました。

相原氏ご自身も大学を卒業するまでの20年間をアメリカで過ごされ、平日は現地校へ、土曜日は補習校に通われていたとのこと、生徒にとっては自分と似た境遇の方からお話を間近に聞けて、あさひ学園での学習の大切さも再認識できた非常に貴重な機会となりました。講師をお迎えするところから講師の紹介や司会まで、国語单元の一環として高校生が対応し、多くを学びました。



相原氏の話真剣に耳を傾ける生徒たち。

紙の文書をファイリングするのに \$20

間違ったファイルを探すのに \$120

再度、文書の承認を回すのに \$220

紙の文書、
そろそろやめませんか。

 kintone

<https://www.kintone.com/jp>

新入会企業紹介

日本人コミュニティとの関係を築き、今後も日系企業の発達、成長に貢献できるようJBAに入会いたしました。



小野和馬さん

01

1-StopAsia

DATA

住所: 1240 Rosecrans Ave., #120, Manhattan Beach, CA 90266
 ☎ 213-480-0011
 Web: www.1stopasia.com
 責任者: 小野和馬 (リソース・プロジェクトマネージャー)
 従業員数: 200人 (グループ全体)
 他の営業拠点: 日本、中国、韓国、タイ、ブルガリア

1-StopAsia (旧1-Stop Translation) は、1998年の設立以来、アジア言語を軸に、ビジネスから医療翻訳まで多様な分野の文書翻訳と校正、映像コンテンツ制作、字幕翻訳、多言語DTPサービスなどを提供。英、日、中など多言語での相談にも対応し、世界6カ所にある拠点の時差を利用し、経験豊富な翻訳チームによる24時間サービスを実現している。初心者からの在宅翻訳者教育にも力を入れるなど、今後もリソースの充実と新たな支社設立を予定し、サービスの拡大を図っている。

以前所属の会社と同様、今まで通り、在CAの日系企業の皆様と交流を深め、情報交換をしながら皆様方のメキシコ進出のお手伝いをさせていただければと思い、入会致しました。



大須賀 明さん

02

Co-Production International Inc.

DATA

住所: 8716 Sherwood Terrace, San Diego, CA 92154
 ☎ 619-429-4344
 Web: www.co-production.net
 責任者: 大須賀 明 (Vice-President)
 従業員数: 8人
 他の営業拠点: ティファナ

Co-Production International Inc. は、メキシコに進出する製造業者の経理、人事、輸出入、安全・環境・衛生等の総務・管理分野の委託業務を行う。1980年に前身 Assemble in Mexico 社が設立され、サンディエゴとティファナ・テカテにてサービスを開始。2005年に会社名を変更し、今日に至る。約40年でメキシコで立ち上げた会社は200社以上、Shelter、Outsourcingを含めた現顧客従業員数は2152名。本年末までにメキシコ中央高原地域に第3の拠点を開設する予定である。

さまざまな日系企業の皆様とのネットワークを広げ、情報交換をさせていただきたく、入会させていただきました。



若林大幹さん

03

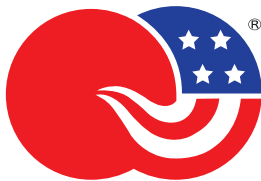
Liu & Wakabayashi LLP

DATA

住所: 1455 Frazee Rd., Suite 500 San Diego, CA 92108
 ☎ 619-930-5784
 Web: www.liuwakalaw.com
 責任者: 若林大幹 (パートナー)
 従業員数: 2人
 他の営業拠点: なし

Liu & Wakabayashi LLP は、弁護士若林大幹と弁護士劉佑君によりサンディエゴに設立された、ビジネス法や雇用労働法を専門とする法律事務所。両弁護士とも、出身国(日本、中華人民共和国)とカリフォルニア州、ニューヨーク州の弁護士資格を持ち、それぞれの法律の違いを踏まえながら、主にカリフォルニア州でビジネスを行う日本企業、中国企業に、日本語、中国語によるリーガルサービスを提供している。モットーは、的確なリーガルサービスを迅速、リーズナブルに提供すること。

北川 & イバート法律事務所



KITAGAWA & EBERT, P.C.
(949)788-9980 日本語でどうぞ。
www.JAPANUSLAW.COM

With Lawyers Licensed in Multiple States Including
CALIFORNIA • TEXAS • NEW YORK • GEORGIA • NEVADA • U.S. PATENT • WASHINGTON DC
 北川・イバート両弁護士ともにMartindale-Hubbell Peer Reviewにおいて“AV PREEMINENT” (法的能力・道徳性) 評価

WALL STREET JOURNAL, Chicago Tribune, Los Angeles Times 弊社勝訴が各誌にて紹介

必勝・難題解決のプロ・良心的

- 訴訟・仲裁・裁判・債権回収
- 契約法・ビジネス取引・流通
- 雇用法・残業・セクハラ・RIF
- 資産売却・M&A・無税法人再編成
- 不動産・リース・建設・売買
- 税務争訟・遺産・相続

北川 リサ 美智子 弁護士 京都大学法学修士
 東京大学法学研修
 CALIFORNIA, TEXAS, NEW YORK, GEORGIA 連邦最高裁判所認可弁護士

(MAIN) 300 SPECTRUM CENTER DR. SUITE 960, IRVINE, CA 92618-4998
 (TEXAS) (BY APPT.) 5851 LEGACY CIRCLE, 6TH FL., PLANO, TX 75024

9/10 月のJBAイベントカレンダー

9/2 (日) 大リーグ観戦 ダウンタウン地域部会	9/8(土)、9/9(日)、9/15(土)、9/16(日) 第55回JBAソフトボール大会 企画マーケティング部会	9/14 (金) 第212回ビジネスセミナー 企画マーケティング部会	9/15 (土) ビーチクリーンアップ サウスベイ地域部会
9/22 (土) 第25回OC現地校セミナー オレンジカウンティ地域部会	9/29 (土) ミラマーエアショー・バスツアー サウスベイ地域部会	10/11 (木) 第213回ビジネスセミナー 企画マーケティング部会	10/13 (土) 懇親ゴルフ大会 ダウンタウン地域部会
10/20 (土) ファイナリーツアー ダウンタウン地域部会	10/28 (日) さだまさしコンサート ダウンタウン地域部会	10/28 (日) ハロウィンピクニック サウスベイ地域部会	※各イベントの詳細は、 JBAウェブサイトをご覧ください。


新入会員

MUFG Securities Americas Inc.

445 S. Figueroa St., 11th Fl., Los Angeles, CA 90071

☎ 213-797-5307

スタート・パシフィック



海外への進出企業を一括サポート

オフィスや倉庫、工場などのリースから、社員用住宅まで
不動産に関する事は、お気軽にご相談下さい。

日系不動産仲介企業のリーディングカンパニー

スタートは東証一部上場。L.A.店は1989年設立。営業所はオールド・トランスにごさいます。いつでもお気軽にお立ち寄りください。日本人スタッフがお待ち致しております!

海外への進出企業を一括サポート

オフィスや倉庫、工場から、社員用住宅まで、日系企業様の不動産ニーズに即したサービスを高いレベルで提供いたします。飲食店のご相談もどうぞ。

もちろん、個人の住宅もサポート

ご自宅の購入・売却から、賃貸物件の管理までお任せ下さい。投資や節税に関するご相談も無料で受け付け中です。ご帰国時の日本でのお住い探しもご相談下さい。

- ロサンゼルス店:
TEL (310)782-7877
1219 El Prado Ave., Torrance, CA 90501
info@startsla.com
www.starts.co.jp/la
- ニューヨーク店:
TEL(212)599-7697
www.startsnewyork.com
- サンJose店:
TEL(408)380-2499
www.starts.co.jp/sanjose
- スタートコーポレーション株式会社:
TEL (03)6202-0111(代表)
〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目4-10
スタート八重洲中央ビル
www.starts.co.jp
- ハワイ店:
TEL(808)947-2280
www.startshawaii.com
- ダラス店:
TEL(646)708-6194
www.kaigai.starts.co.jp/dallas

パシフィックリム・カンパニーベネフィット・プログラム 米国駐在員のための金融サービスパッケージ

- ・渡米前に日本からの口座開設が可能
- ・便利な日本語コールセンター (Union Bank®*1・ジャパニーズ・カスタマーサービスユニット)
- ・ご帰国後の口座管理にも便利

まずは日本語コールセンター **1-888-507-7669** (フリーダイヤル・日本時間にも対応)までお問い合わせください。



A member of MUFG, a global financial group

*1 法人名の邦訳：ユニオンバンク

©2018 MUFG Union Bank, N.A. All rights reserved. Member FDIC.

Union Bank is a registered trademark and brand name of MUFG Union Bank, N.A. Visit us at unionbank.com/japanese.